

お医者さんのかかり方で医療費を節約できます

問 国保年金課国保係 ☎(95) 9891

最初から大病院は控えましょう

紹介状なしで200床以上の大病院を受診すると、初診料とは別に一定額を患者が負担しなくてはなりません。軽度の症状であれば、最初から大病院にはかからずかかりつけ医に相談しましょう。必要に応じて、大病院などの専門医へ紹介状を書いてもらえます。



重複受診はやめましょう

同じ症状で複数の医療機関にかかると、病院を変えるごとに初診料がかかってしまいます。また、同じような検査や処置が行われ、投薬や注射などを繰り返すことによって身体への負担や、副作用が心配されます。



時間外受診は控えましょう

休日や夜間の受診は割増料金がかかります。緊急性が高いのかどうかよく考えましょう。



お薬手帳を活用しましょう

病院や診療所・歯科医院・薬局に行くときは、お薬手帳を持参しましょう。副作用などのリスクを減らすため、複数の医療機関にかかっている場合はお薬手帳を1冊にまとめて記録することが大切です。医師や薬剤師に見せることで、薬の重複や、飲み合わせを確認してもらうことができます。また、飲み残しの薬があるときは手帳に記録することで必要以上に薬をもらうことを避けることもできます。

ジェネリック医薬品を使ってみませんか

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは、特許期間が過ぎた新薬（先発医薬品）と同じ有効成分を含み、同等の効能をもつ薬のことです。その多くは新薬の2～7割ほどの価格になっています。患者の体調や、体質によっては使用できない場合もあります。希望する場合は医師や薬剤師に相談しましょう。

歴史系 没後180年 俳人 榎老 文芸を嗜んだ碧海郡平七村・中根又左衛門 企画展



問 文化財課 ☎(48) 6602

学問に励み、俳かいや蹴鞠、茶湯、生花など趣味も豊富な三河国碧海郡平七村の榎老（中根又左衛門親孝1785～1841）の没後180年を記念した企画展です。

本展では、故中根佑治氏所蔵資料のなかから、特に前浜新田の開発に取り組み、俳諧や蹴鞠など文芸をたしなんだ大地主であった榎老に焦点をあてて紹介します。

本展を通して、江戸時代後期に碧南地域に生きた一豪農の社会的・文化的な姿を鑑賞してください。

とき 2月2日(火)～3月4日(休) 9時～21時

ところ 文化会館 観覧料 無料

ギャラリートーク

学芸員による展示説明会です。予約は不要です。

とき 2月6日(土)、13日(土)、20日(土)、27日(土) 14時～(15分程度)

ところ 文化会館

温かい善意を ありがとうございます

問 行政課財政係 ☎(95) 9869

- ・松本秀子様より藤井達吉現代美術館の美術品収蔵として長谷川潔《レダ(86-Ⅱ)》エッチングドライポイント はじめ10点
- ・小山登美夫様より藤井達吉現代美術館の美術品収蔵として野見山暁治《忘れた刻》シルクスクリーン紙 はじめ14点
- ・茶道具商ながさか永坂正行様より藤井達吉現代美術館の美術品収蔵として藤井達吉《朝陽静波》紙本墨画 漆画 軸装 はじめ2点
- ・加藤大博様より藤井達吉現代美術館の美術品収蔵として加藤大博《さばく(A)》油彩 カンヴァス 額装 はじめ16点
- ・浅岡良一様、浅岡ヒロ工様より藤井達吉現代美術館の美術品収蔵として藤井達吉《不二》紙本墨画 軸装 はじめ2点
- ・三河西部電気工業協同組合亀らく会様より市の備品として車椅子2台
- ・市民病院の運営資金として 現金10万円 (匿名希望1件)
- ・杉浦哲治様より市民病院の運営資金として現金10万円